



大塚だより

大田区立調布大塚小学校
校長 玉野 麻衣



笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力

校長 玉野 麻衣

先日の体育発表会は、多くの皆様にご参観いただきありがとうございました。お子さんの学年だけではなく、6学年全員のこどもたちの姿から、小学校6年間での成長ぶりを体感していただけたのではないかと思います。イノベーション・シートに示している力を一人一人が発揮する場面がたくさんありました。開催に当たり、多くのご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。

さて、「おおた教育ビジョン(第4期大田区教育振興基本計画)」に基づき、「おおたこどもポスター」を改定することとなりました。おおた教育ビジョンの理念「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」を掲げ、「こども」「教師」「保護者・地域」の項目それぞれに標語を設定し、三者の果たすべきことを明確にしていきます。本校では、「未来実現プロジェクトチーム」のこどもたちが、すべての項目の標語を考えてくれました。「こども」の項目では、「学習用具をそろえます。」という標語、「教師」の項目では、「教師も勉強します。」という標語を新たに考えてくれました。そして、「保護者・地域」の項目は、次の通りすべての標語を考えてくれました。

- こどもの価値観を認めます。
- たくさんの学び機会を整えます。
- 相談しやすい環境を整えます。
- 夢を応援します。

こどもたちの保護者・地域への思いを標語として発信してくれたと思うのですが、いかがですか。ご意見お待ちしております。

私たち大人は、いつでもこどもたちに寄り添い、こどもの学びを支える存在でありたいと思います。多くの皆様からご意見をいただきながら、おおたこどもポスターは2月の完成を目指しています。

11月の生活目標

「友達を大切にしよう」

- 11月はふれあい月間です。友達に感謝の気持ちを伝え、相手のことも大切にしましょう。日頃の悩みや不安に感じていることは、すぐに先生や家族など、身近な大人に相談しましょう。

11月の保健目標

「姿勢を正しくしましょう」

- 後頭部・肩甲骨・お尻・かかとを壁につけて立ってみましょう。腰と壁の間に手のひらがギリギリ入る隙間ができるくらいが良い姿勢の目安です。ぜひ家族や友達と確認しあってみてください。

- 鳥取県日吉津村の教員1名が、11月11日(月)～15日(金)の期間、本校で研修を行います。

3年生より

3年担任

3年生のテーマは「協力」と「感謝」です。

「協力」では、「協力し合う中で自分を伸ばす」ことを目指しています。先日行われた体育発表会の「表現」でも、友達と動きを考え、何度も練習したり、やった！できた！という思いを共有したりしました。協力することのよさと自分の成長を実感することができたと確信しています。

「感謝」では、「お世話になっていることに気づき感謝の気持ちを伝える」ことを目指しています。一緒に演技をした友達、体育着を洗ったり応援してくれたりしたお家の方、会場作りや片付けに関わった高学年など、たくさんの人にお世話になって体育発表会ができたことを気付かせました。「3年生に、感謝の言葉をもらった。」と報告を受け、うれしく思いました。

これからも「協力」と「感謝」を軸として、個々が成長するよう指導してまいります。

移動教室を終えて

6年担任

小学校生活2回目の移動教室。①自然に親しみ、山里の環境のよさを体験する。②友達と共に活動することにより、友達のよさに気づき、かかわりを深める。この2つの目的に加え、「ルール・マナー・時間を守る」ことも意識して、こども同士で話し合いながら準備を進めました。星空観察、宿舎での集団生活、バス移動、富岡製糸場見学、松井農園農業体験、ものづくり体験、すべての行程がこどもたちの学びになりました。講師の先生方や宿舎の方の話を熱心に聞き、自ら学ぼうとする姿がたくさん見られました。

帰校式では、「移動教室で学んだことをそのままにせず、日常に生かす」ことをこどもたちに話しました。移動教室で成長できたこと、成長するための課題が明らかになりました。残り5か月の学校生活をよりよく過ごすためにも、とうぶ移動教室の学びをそのままにせず、振り返り次の学習や活動に生かすことがとても大切です。「下級生にあこがれる学年」を目指し、卒業までの日々を充実させてほしいと思います。

体育発表会の様子

天気にも恵まれ、無事に体育発表会が実施されました。温かく大きな声援に包まれた一日でした。保護者の皆様、地域・近隣の皆様、体育発表会の実施にご理解・ご協力いただきありがとうございました。

